

## 教育長からのメッセージ

大島町教育委員会  
教育長 谷口 淨

大島町の学校へ赴任を検討（希望）されている教員の皆様へ。

大島が属する東京の島しょ地域は大変素晴らしい所です。この大島で、ぜひ、先生方の持てる力を発揮していただき活躍してほしいと思います。

大島は文字通り、東京諸島の中で一番大きな島です。古くから、椿・三原山・あん娘（姉っこ、お姉さんの意味）で知られていますが、近年では、「日本ジオパーク」の認定と「国際優秀つばき園」として島内3箇所のつばき園が認定されています。また、各種のスポーツイベントも開催され、内外問わずスポーツ交流が図られ、スポーツアイランドとしても確立されています。自然や景観も豊かで、山や海がすぐそこに感じられ楽しむことができます。他に、何といっても人情の厚いところが誇りです。

学校教育の現状は、少子化により統廃合され、島の南部・中部・北部の地区ごとに小中学校を1校ずつ（小学校3校・中学校3校）配置し連携教育を推進しています。この他、都立高校「大島高校」、「海洋国際高校」の2校があります。幼稚園はなく保育園が4園（町立2園・私立2園）あり、待機児童はゼロとなっています。

子どもの特性としては、どの学校も落ち着いてそれぞれの課題に取り組んでいます。しかし、保育園から高校まで同じメンバーのまま進級進学していくことが多く、互いを知ることは良いのですが、競争心や切磋琢磨することに欠ける部分があります。自分の将来の夢の実現のために、いち早く気づき、目標を持って自らを向上させていく「生きる力」、「学ぶ力」を持ってほしいと思います。自身と向き合い、自立をどのように求めていくかにあると思います。

大島町教育施策大綱の中に、「大島町がめざす子ども像」を掲げています。

一、「夢」の実現を求める人をめざす。

未来の自分に向かって本気で考え、学ぶ努力をかさねます。

一、「命」を大切にする人をめざす。

生きるものすべてに、感謝・思いやりの心を持ち正しい行いを心がけます。

一、郷土大島を「誇り」とする人をめざす。

愛する郷土・わが島の、価値ある一員となるべく、進んで自分を鍛えます。

一、「国際的視野」を持って行動できる人をめざす。

グローバル化する国際社会に向けて、主体的に考え、国際的な創造力を持って世界を舞台に活躍できる人をめざします。

学力向上については、学校教育の大きな取組の一つです。全国学力・学習状況調査の結果を分析し課題を克服するため、「学力向上推進委員会」を立ち上げています。学校の取組に終わることなく、各家庭の協力や地域の理解を得ながら指導・支援を行い、「わかった」、「できた」、「もっと」という気持ちを引き出し、学力の向上につなげていきたいと思っています。

教育の原点は「へき地に在り」、「島しょに在り」と良く耳にすることがありますが、人それぞれの想いもあります。また、教育資源が乏しいとも言われてきました。しかし、これらを逆手にとって、自然の時間の流れの中で子ども達の明るい笑顔が絶えない学校・地域・場所でもあります。先生方のお力を貸していただき、子ども達と共に頑張りましょう。